小川原湖漕ぎ大会 2014～Kayak&Outdoor Festival～共催イベント

平成 26 年度小川原湖景観 PR 事業

シェルパ斉藤と歩く

てくてく小川原湖ウォーク

小川原湖の風に吹かれて

開催日
9/28(日)
AM9:30 集合
集合場所：小川原湖観光センターレークビア前
AM10:00 スタート
参加料 500 円
参加資格：小学生以上
（定員 50 名・先着順）

アウトドア雑誌などでおなじみ、国内外のロングトレイルを数多く歩いてきたシェルパ斉藤氏が小川原湖にやってきます！
秋深まる小川原湖路をシェルパ斉藤氏とともに歩く「てくてく小川原湖ウォーク」。あなたも一緒に歩いてみませんか？
なにげなく通りすぎていたあの景色もてくてくと自分の足で歩くことで見たことのない景色に思えるかもしれません。
約 6ｋｍほどの道のりを 1 時間 30 分ほどかけて、歩きます。小川原湖湖畔沿いの三沢ならではのコースをお楽しみいただければと思います。

シェルパ斉藤【profile】

1961 年 3 月生まれ。紀行作家＆バックパッカー。学生時代に揚子江を単独で下ったことがきっかけで、フリーランスのライターとなる。就職経験なし。1990 年にロングトレイルの先駆けである東海自然歩道を踏破する紀行文を雑誌『BE-PAL』に連載。ネパール帰りであり、読者を歩く旅にいざなうことから、山岳ガイドの代名詞である『シェルパ』のペンネームを編集者につけられる。以降『BE-PAL』『RETRIEVER』『PEAKS』『夢の丸太小屋に暮らす』『フィールドライフ』などアウトドア雑誌を中心に紀行エッセイを長期連載中。95 年に八ヶ岳山麓に移住し、自らの手で家をつくり、火を中心とした自己完結型の田舎暮らしを楽しむ。トレイルの名がつく日本のルートをもっとも多く歩いているバックパッカーであり、年に 1 度のペースで海外のロングトレイルも旅している。日本ロングトレイル協議会のアドバイザーも努めており、講演やラジオ、テレビ出演などでロングトレイルを旅する魅力を伝え続けている。犬連れバックパッカーの元祖にして、第一人者。バックパッキング以外にも、自転車、オートバイ、ヒッチハイク、耕うん機による日本縦断など、自由奔放な旅を 30 年以上継続しており、テント泊数は通算千回を超える。『犬連れバックパッカー』『シェルパ斉藤の行きあたりばった旅』『東方見便録』『耕うん機オンザロード』『島旅はいつも自転車で』『シェルパ斉藤の厳選トレイルガイド』『シェルパ斉藤の世界 10 大トレイル紀行』『シェルパ斉藤の元祖ワンバーナークッキング』など著作は 30 冊を数える。

シェルパ斉藤さんのプログラムも盛り沢山！

27日(土)　11:00～
◆トークショー
場所:小川原湖湖畔キャンプ場特設ブース

27日(土)　14:00～
◆ワンバーナークッキング ワークショップ
場所:小川原湖湖畔キャンプ場特設ブース

28日(日)　9:30～
◆小川原湖ウォーク
集合場所:小川原湖観光センターレークビア前
場所:小川原湖畔周辺特別コース(約6km)

同時開催　小川原湖漕ぎ大会　カヤック&アウトドアフェスティバル

4 年ぶりに小川原湖のカヤックマラソンが復活します！二日間にわたってカヤック体験やミニツアー、そしてライブや出店&ワークショップブースなど盛り沢山！　http://ogawarakokayak.com

9/27 カヤック体験&ミニツアー
加賀谷はつみライブ
飲食&物販&体験ブース　など

9/28 カヤックマラソン全国大会
加賀谷はつみライブ
飲食&物販&体験ブース　など

主催：一般社団法人 三沢市観光協会　http://kite-misawa.com/
〒033-0022　青森県三沢市三沢淋代平 116 番地 2858 号 TEL：0176-59-2311　FAX：0176-59-2310

切り取り線

てくてく小川原湖ウォーク申し込み書　　**（一社）三沢市観光協会行き　⇒　FAX 0176-59-2310**

参加者名			
ご住所	〒　　－		
電話番号	（　　）	携帯電話番号	（　　）
生年月日	年　月　日	性別	男性・女性
E-Mail アドレス	@		
その他の参加者 参加者名と生年月日と性別のご記入をお願いします	お名前　　男性・女性　　生年月日　年　月　日		
	お名前　　男性・女性　　生年月日　年　月　日		
	お名前　　男性・女性　　生年月日　年　月　日		

※お客様よりご記入いただきました個人情報は適切に管理し、次のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者に開示いたしません。